

# はなひらく

はじめましての 創刊号

こうか市民共生ネットワークだより

♪ 2017.02

発行：こうか市民共生ネットワーク

## しみんきょうせい こうか市民共生ネットワーク誕生！ たんじょう

人が、「知り合い」と言えるまでの人と出会えるのは  
一生のうち300人から多くて500人とさく。

出会いによって、人生が変わるとはよくいったものだ。  
良い出会いは人生を豊かにしてくれる。

出会う、相手のすばらしいところ、よいところを認め  
違いを受け入れていくとき、

私の人生は、知らなかったことを知り  
緊張がほぐれて、笑顔が生まれる。

一人でがんばらなくていいんだ。

みんなで  
大きく育てて  
ください。



こうか市民共生ネットワークは、

無理せず、こつこつと

差別のない、人権が文化として定着した、誰もが尊重される地域づくりの実現に向け  
自主的に活動する団体への支援や、つながりをつくるための組織です。

「こうか市民共生ネットワーク」には、現在20団体が登録されています。（各団体の紹介は次ページから）

《このネットワークへの登録や、各登録団体に関するお問合せは》

こうか市民共生ネットワーク事務局 まで  
（甲賀市役所 人権推進課 人権教育室内）  
〒528-0032 甲賀市水口町八坂 2-18  
電話 0748-70-0022 / FAX 0748-70-3016



子育て支援活動をしているNPOです  
一般社団法人 育児ひろばアプリコット



<http://apricot.shiga-saku.net/>

人権を尊重しあえる社会の中で  
子どもたちが育っていくことを願っています。

★親子づれ大歓迎！のカフェ

(月火木金に週替りランチを提供しています)

★甲賀市つどいの広場

(甲南青少年研修センターにて火水金曜日開催中)

★ようちえんごっこプチぱれっと

(毎週水曜日に通う、2歳児さんのようちえん)

## 地球をごきげんに！

☆「地球をごきげんに！地域も家庭もごきげんに！」をテーマに講演活動をしています。地元の中学校でも「ピンチはチャンス」「プラス発想」などのテーマで講演。地域の子ども達を元気にしたいと思っています。



☆「身だしなみ教室」を地元の高等養護学校で開催し、今年で7年目になります。

☆地元の児童養護施設への支援活動として、春には子どもたちを映画にご招待、クリスマスにはサンタの衣装で、大きなバケツプリンをプレゼントしています。

## こころ はなまる

(発達障がい等児をもつ  
親の会)



- ・発達障がいの勉強会
- ・住民への理解と支援、啓発活動
- ・保護者同士の親睦会・情報交換会
- ・親子活動ハイキング等
- ・年間13回以上の活動+助成金事業

“一人で悩まないで”を合言葉に、子どもの特性をみんなで学び、意見を出しながら、子育てを考えて頑張っています。

家庭・学校・医療・福祉・支援機関等の連携による、本人を中心とした支援を目指しています。

## 甲賀結(ゆい)まーるの会

どんな人も一人では生きていけません。

地域みんなが助け合い、支えあって日々を楽しく過ごすために、みんながつながれる場をつくるのが「甲賀結まーるの会」の目的です。

そして、身近な地域だけでなく、遠くの地域や世界とのつながりを感じられる活動を大切にしています。無理はしないけれど「わたし」にできることを見つけて「動き出す」が会のモットーです。



## おかあさんの会

水口小学校の保護者の仲間とカウンセラーさんとで、子育ての悩み事を相談する活動として始めました。

不登校を始めとした心のしんどさを抱えた親子が多く、みんな悩みを隠して頑張ってしまうんだなと思いました。母として、妻としての「役割」を外した自分と向き合う簡単なワークを通して、自分の性格や物事の捉え方の特徴を学びます。そうすることで、困ったときの対処の



仕方が分かるようになります。今までの自分のやり方と違う方法で実践し、どんなことが起きたかを分析します。悩みの渦から脱出するために自分でできるスキルを身に付けることが目的です。

## CAP (Child Assault Prevention) とは

子どもへの暴力防止プログラムです。

様々な暴力から、自分の心と体を  
守るためにできることを、

子ども自身が納得できるように、  
わかりやすい言葉で

子どもに寄り添いながら伝えます。

子どもの人権を尊重する地域社会をつくるために、おとなができることはたくさんあります。

CAPレラ

## 岩上たいこサロン

岩上公民館を拠点に和楽器の演奏活動をしています。学校以外の場で自己表現できることを目標に、平成 22 年 11 月に結成。当初の太鼓だけの演奏から、今では篠笛や三味線で童謡や民謡にも挑戦中！

地域の文化祭や納涼祭・高齢者や障がい者施設のイベントの他、プロのロックバンドとコラボ演奏したりと、子どもだけでなく大人も新しいことに挑戦しています。

和太鼓は、牛の皮から作られています。牛の命をいただいて、私たちは演奏活動をしています。牛の命、私の命、君の命、どの命も大切にしようと思いを込めて演奏しています。



## 和太鼓探険倶楽部

とある小学校の倉庫に眠っていた一台の大きな破れ太鼓。いつからあったのか、誰が使っていたのか、どんな音を奏でたのか分かりません。太鼓の中をのぞいて見ると、そこにはいくつかの墨書きがあり、作られた年代や革を張り替えた年代、太鼓職人の名前が書かれていたのです。その墨書きを頼りに、和太鼓のルーツや歴史、作り手の想いを知ることから私たちの活動は始まりました。

そして大人の和太鼓サークルとして演奏活動を始め、毎月 1 回、宇川会館で練習しています。興味のある方はぜひどうぞ。



## 水口笑い隊

健康推進員で市役員、町役員を終えた 5 人がメンバーです。今大好評を得ているのは、昔話を元にした「大きなカブ」の寸劇です。一人暮らしのいこじで誰とも話さないおばあさんがカブを植えます。「大きなカブ」に育ったのも、近くのおじいさんが世話をしたおかげ。引っこ抜くときも大勢の人たちに助けられ、やっぱり一人では何もできない。みんなと力を合わせる大切さを知っていただく作品となっています。

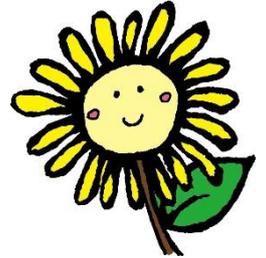


## 子ども学習支援クラブ ジラソール/ヒラソール

「子どもたちの勉強の困りごとを何とかしたい」というお母さん・お父さんたちの思いから、この活動は始まりました。月 3 回、土曜の午後 2 時から 4 時、子どもたちが頑張っている勉強をしています。また、お父さんやお母さんにとっても子育ての色々な話ができる場所にもなっています。

※ジラソール (Girassol ポルトガル語) / ヒラソール (Girasol スペイン語) は、「ひまわり」の意味です。

ひまわりのように太陽に向かって、子どもたちに成長して欲しいという願いがこめられています。



## 大好き！ごはんの会 粒っ子

Daisuki! Gohan no kai TSUBUKKO



### 主な活動

- 展示物の発表
- 小学校での食育授業
- 子育て支援センターでのお話会
- 『粒っ子ニュース』の発行

私たち、「粒っ子」は「子どもの心と体を健康に育てるには“ごはん”が良い」と考える母親の会です。「“ごはん”の良さを一緒に考える仲間の輪を広げたい!」「“ごはん”が大好きな親子を増やしたい!」という思いで活動しています。

## こうか部落解放・人権塾実行委員会

あらゆる人権課題についてまじめに語り合う時間を一ヶ月に 1 回程度設けています。部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすために学びを深めたいという仲間と、賛同していただいた団体による実行委員会により運営しています。

小さな学びの場ですが 10 年近く続いています。毎回、話題提供者からいろんなテーマの話聞き、それをもとに話し合います。

最近では、LGBT(性的マイノリティ)、定住外国人、戦争遺児の 70 年、カンボジアの地雷撤去など多岐にわたっています。



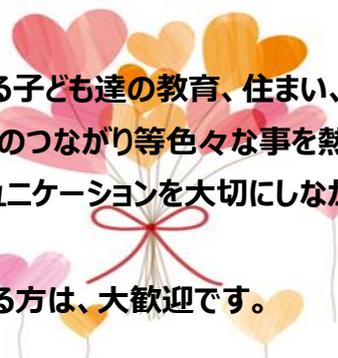
## 魅力ある地域社会をつくりたい人たちによる

### ネットワーク

6年前、甲賀市を心が温かくて、思いやりをもった人であふれるまちにしたいという願いで、フィンランド、中国、韓国、ブラジル、ペルー、フィリピン、日本出身の仲間が集まりました。

多言語の社会で生きる子ども達の教育、住まい、医療、介護、就労、地域でのつながり等色々な事を熱く語り合い、地域でのコミュニケーションを大切にしながら活動しています。

私達の活動に興味ある方は、大歓迎です。



## はまひるがおの会

“福祉と人権のまちづくり”このことをテーマに、住んでいて良かったと思える地域づくりをめざす「はまひるがおの会」は、宇川会館（水口町）を拠点に活動しています。

いきいき百歳体操をはじめ、手作り物品の販売、学習会・研修会への支援、イベントへの参加

など、様々な年齢の方に協力と参加を呼びかけながら“地域力の向上”に奮闘しています。



## かふか夢塾

ゆっくり、考えていきませんか。

わすれてはならないこと、

だれかにまかせてはならないこと

問いつづけなければならないこと

すべての人が明日を信じられるために、私たちの今と未来をいっしょに語り合いませんか。

毎月1回(月末土曜日 10:30より※原則)だれかに話したいことがある人、何かをはじめたい人が自由に語り合う場です。急いで何かを決めたり答えを得られる場ではありません。いろんな人のいろんな考えを聴き合いゆっくりと語り合うことを大切にしています。

### 「変わらぬ空の下で」に寄せて

#### — アヴェニューの想い —

家族や友だち、  
自分をとりまくいろいろな人びと。  
僕らは、日々、いろいろな人びととつながり合って生きている。  
そんなつながりの中で、  
大切な人を失う悲しみを味わい、  
新しい命が芽生えてくる喜びに希望を見出す。  
やがて、自分自身もこの世から亡くなる日が来るだろうけれど、  
「この街」で、いつまでも変わらない、この空の下で、  
平々凡々 暮らしていけたら……

ライブに来てくれた人たちにそんな想いが伝わればうれしい  
バンド活動を通じて、  
今・ここで・できる事をやって行けたらと思うのです。

## 甲賀市社会福祉協議会

甲賀市社会福祉協議会は基本理念にもあるように、住民主体の原則に基づき、あらゆる人権を尊重して、共に支えあう福祉のまちづくりを創生し、生き生きと豊かに暮らせる地域社会づくりを目指しています。

平成28年度からは、福祉人材のネットワークづくりとして、甲賀市内の福祉職場で働く職員の人権意識を高め、質の高い福祉を継続的・恒常的に進めるために、職員同士をつなぐ「ふくしマンパワーねっと」づくりに取り組んでいます。その事業の一環として、市内福祉関係事業所の実態調査を行い、調査から見える課題などを基に研修会と情報交換の場づくりを行います。分野や職種を越えてみんなであつなげませんか。



この他にも、3団体の登録があります。

### ☆甲賀市工業会

会員企業の地域社会への貢献を目的とした事業を積極的に展開！

### ☆子育て応援 CHEERS STATION

未就園児親子広場や、就学児母親のサポート事業の取組！

### ☆甲賀市国際交流協会

地域における多文化共生事業を推進！

この広報紙タイトルは、人々がよい出会いを通じて、つながりあい、この地域に人権文化が花ひらくことを希望として「はなひらく」としています。

